参考資料２

独立行政法人
国民生活センター

【法人番号 4021005002918】

報道発表資料

平成31年２月７日
独立行政法人国民生活センター

# ラグビーワールドカップ2019日本大会のチケット購入トラブルに注意！
## - チケットを購入する際には公式チケット販売サイトであることを確認しましょう！ -

2019 年９月 20 日から 11 月２日に日本で開催予定の「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」（以下、「ＲＷＣ2019 日本大会」という。）のチケットの第２次一般販売（先着）が、公式チケット販売サイトで 2019 年１月 19 日から開始されました。それに伴い、全国の消費生活センター等には、チケット購入トラブルの相談が寄せられはじめています。

### １．相談事例

ＲＷＣ2019 日本大会のチケットをインターネットで購入しようと思い、チケットサイトにアクセスしたところ、「売り切れ間近」等と表示され、焦ってしまい、慌てて３枚のチケットを注文した。サイトには、「３枚４万 9,000 円」と表示されていたので、３枚で４万 9,000 円と思い、申し込んだところ、合計約 19 万円の注文確定画面が表示された。チケットサイトから注文確認メールが届いたが、ドル建てで料金が書かれており、手数料の負担も必要と記載されていた。不審に思って調べたところ、自分が申し込んだのは、公式チケット販売サイトではなく、海外のチケット転売仲介サイトだったことがわかった。

公式チケット販売サイトには、チケット転売仲介サイトで買ったチケットは利用できないと記載されている。注文を取り消したいがどうしたらよいか。

海外のチケット転売仲介サイトには、「申し込んだチケットは解約できず転売するしかない」と書かれている。

（2019年１月受付　契約当事者：20歳代、女性）

### ２．消費者へのアドバイス

#### （１）チケットは公式チケット販売サイトから購入しましょう

相談内容をみると、汎用検索サイトでＲＷＣ2019 日本大会の名称等を検索すると、上部に広告として表示された海外のチケット転売仲介サイトなど非公式チケット販売サイトを、消費者は公式チケット販売サイトが検索結果として表示されたと思い込み、非公式チケット販売サイトにアクセスしてチケットを注文してしまうケースがみられます。

また、非公式チケット販売サイトで扱われているチケットの代金は公式チケット販売サイトで販売しているチケットの代金より高額な場合があったり、チケット代金の他に手数料等が必要な場合があります。

ＲＷＣ2019日本大会の公式チケット販売サイトには、非公式チケット販売サイトで販売されているチケットは利用できない旨の注意喚起が掲載されています。
チケットを購入する際には、公式チケット販売サイトであることを確認してから購入しましょう。

・公式チケット販売サイト（公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会）
https://tickets.rugbyworldcup.com

具体的な非公式チケット販売サイトの名称も一覧で掲載されていますので、詳しくは、公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会の公式ホームページでご確認ください。

・非公式チケット販売サイト一覧（公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会）
https://info.tickets.rugbyworldcup.com/unofficial-tickets-ja/

**（２）トラブルにあったら消費生活センター等に相談しましょう**

海外のチケット転売仲介サイトの中には、利用規約において、海外のチケット転売仲介サイトが返金を保証すると規定していることもありますが、一定の条件に該当しない場合は保証されません。
海外のチケット転売仲介サイトは、トラブルになった際に問い合わせをしてもコミュニケーションを取るのが難しく、キャンセルの条件や返金の保証等について交渉が難しい場合があります。

チケット購入トラブルにあった場合は、すぐに最寄りの消費生活センター等に相談してください。
＊消費者ホットライン：「１８８(いやや！)」番
最寄りの市町村や都道府県の消費生活センター等をご案内する全国共通の３桁の電話番号です。